

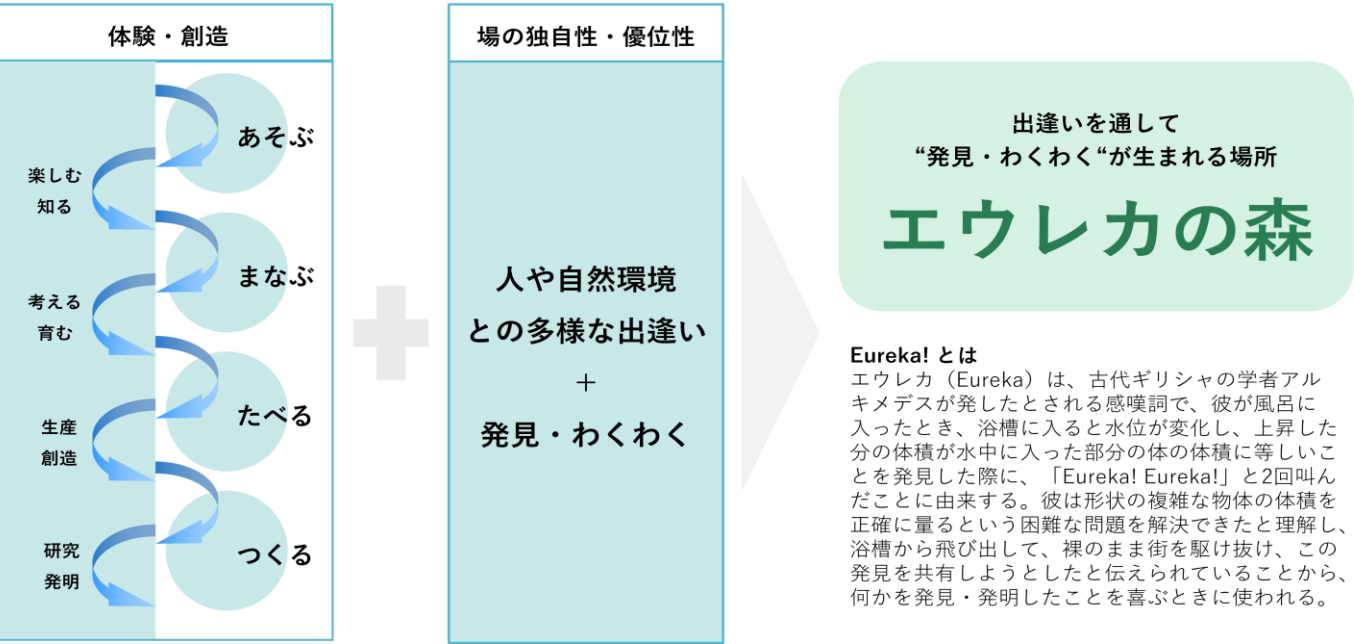
この基本構想は、昨年度作成した「藤沢市少年の森再整備基本方針」を基に、藤沢市少年の森（以下「少年の森」という。）の再整備の施設コンセプト、ゾーニング、想定する施設改修の内容や整備・運営手法などについて、藤沢市としての考え方を示すものです。

事業手法

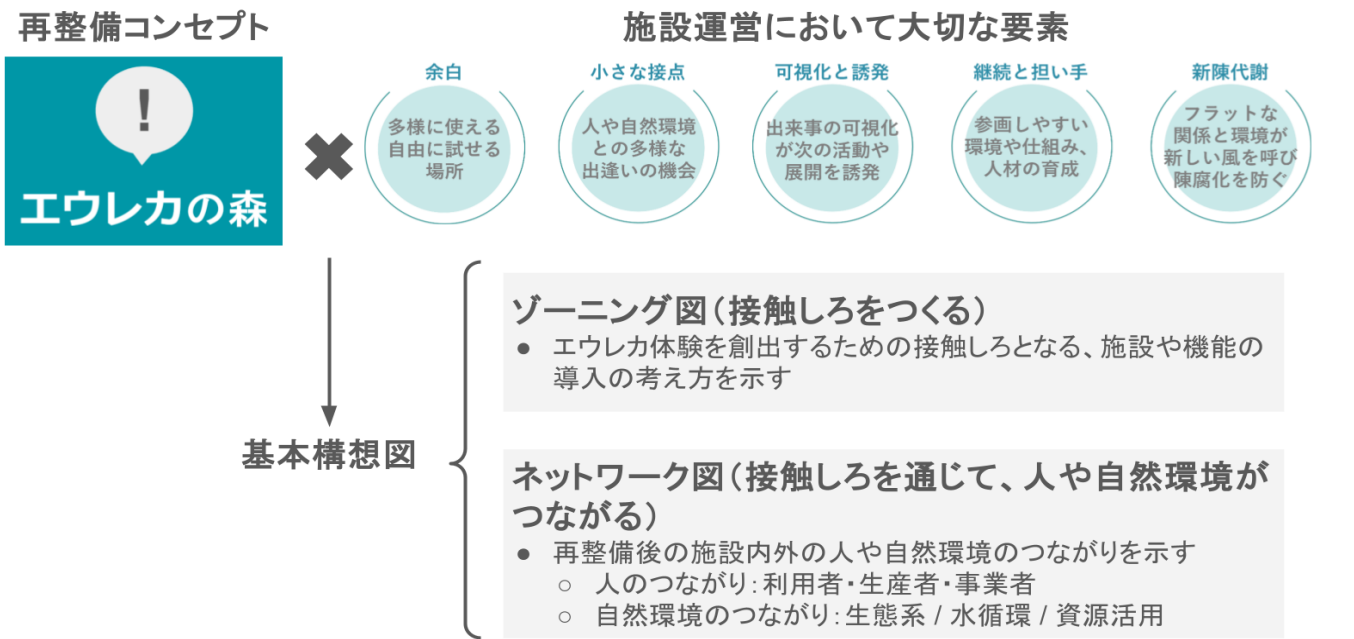
公民連携による運営手法については、指定管理者制度での運営管理を採用し、施設の設計段階から運営事業者が関与することで、効果的・効率的な運営を目指します。そのため、基本計画段階で運営事業者を選定、設計等の事業者と運営事業者の密接な連携を図り、運営計画を設計に反映することを想定しています。

整備工事は、地元事業者の参入機会の拡大に配慮して、通常の公共事業として実施します。

再整備コンセプト



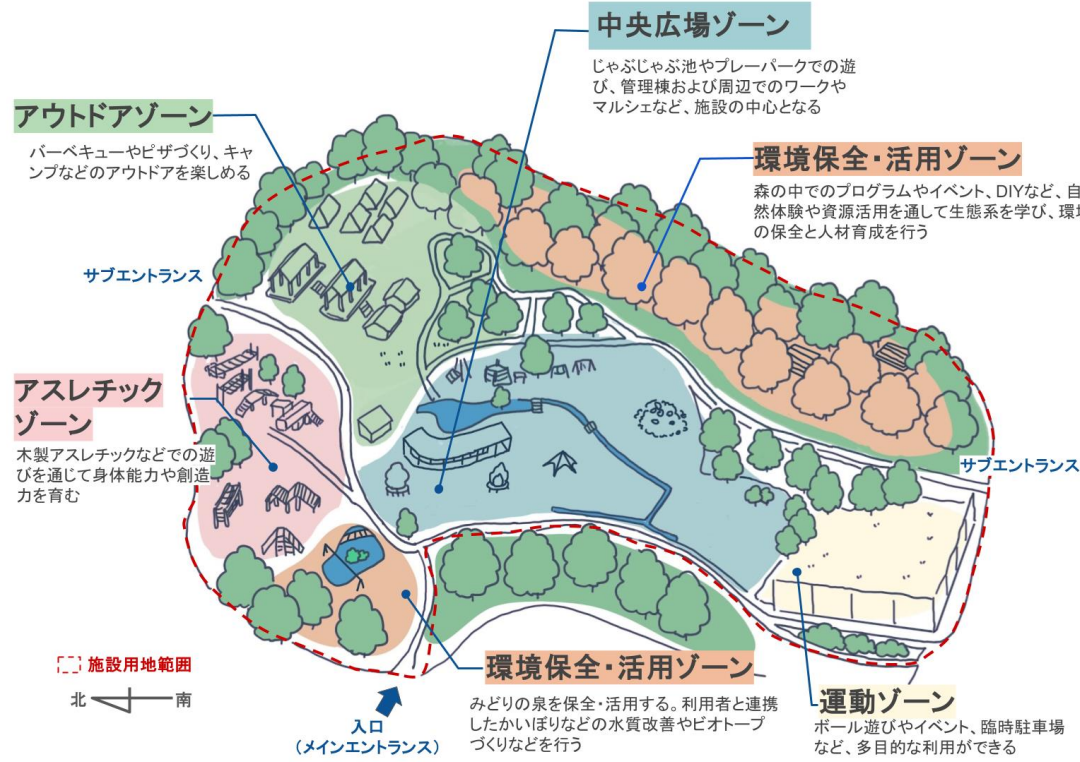
基本構想図（ゾーニング図とネットワーク図）



ゾーニング図

再整備コンセプトの「エウレカの森」を具現化するため、次の2点を重要な視点とし、基本構想図の検討を行いました。

1. 体験をするための土壌づくりとして、人や自然環境との接触しろ（機会）を増やす
2. 様々な体験を通して、出逢う、見つける自分だけのエウレカ体験



想定される施設改修の内容

- 管理棟は、建て替えを想定し、現状の管理事務所や倉庫などに加え、ワークショップ、イベント、調理場、物販・飲食スペースなど機能を追加する。
 - 宿泊棟は、既存の建物をリノベーションし、宿泊、屋内イベント・研修スペースなどとして活用する。
 - 植栽やアスレチックなど屋外の施設は、少年の森の魅力をより引き出すため追加整備を行う。
- ※上記の施設改修内容は基本構想時点の想定であり、今後、運営を担う民間事業者の提案などを踏まえ、諸条件などを整理しながら基本計画で具体化していきます。

今後の進め方・スケジュール

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
基本構想	基本構想	基本計画	設計	整備	供用開始	
運営事業者の選定						

- 地域資源の発掘や調査、情報収集を行い、パブリックイベントで得たアイデアやワークショップ等での市民・地域事業者、プレイヤーの声を取り入れ、検討を進めます。
- 基本計画段階から運営事業者を選定し、ハード整備と運営を一体的に検討します。